広報 おおとう

明けましておめでとうございます

平成25年の新春を町民の皆様とともに迎えることができましたことを、心からお喜びを申し上げます。

町民の皆様方には平素から、町政推進に対し多大なご理解とご支援を賜っております事に、心より厚くお礼申し上げます。

さて昨年は、7月に北部九州を襲った「九州北部豪雨」が発生いたしました。「東日本大震災」以後、改めて自然災害の驚異を感じ、安心して暮らせる防災対策の見直し、充実を早期に図る必要性を、痛感しているところであります。

また、年末には政治のあり方や今後の経済対策が問われるなか、東日本大震災からの復興政策や社会保障問題、消費税、原発、TPPなど、諸問題を争点とする衆議院総選挙が行われ、新しい政権による政治がスタートしました。

わが国は戦後、驚異的な経済成長を成し遂げましたが、２００８年に発生したリーマンショックは、円高不況を引き起こし、国際社会全体に暗い影を落としました。また、日本企業の海外進出による産業の空洞化や都市と地方の格差拡大など、経済社会に大きな影響を及ぼし、各自治体は生き残りをかけ、新しい政権による厳しい競争と試練の時を迎えています。

私の任期も残すところ４ヵ月となりましたが、この間、地域の活性化と自立促進、住民福祉の向上、生活基盤の安定を図るため、道の駅『おおとう桜街道』を核とする、大任中央線「さくら街道」の整備、公営住宅の建替え、温泉施設整備、観光農園施設整備、しじみ養殖施設整備、納豆等加工施設整備、コミュニティバス運行事業、給食センター施設整備など、さまざまな事業に取り組んで参りました。

さらに、大任町百年の大計に立ち、昨年4月、学力を向上させるために、教育改革の一環として、全国でも唯一小中学生を対象とした、無料の公的塾「おおとう未来塾」を開講いたしました。現在、田川地区から他地区にある中高一貫の進学校へ、国公立大学に進学するために、優秀な子ども達が流失しています。田川地区に市町村一部事務組合立の中学校を設置し、田川高校と連携した中高一貫校の開設に向け、田川郡町村会長として、各首長を始め、各関係機関と協議を行っているところでございます。

今後におきましても、厳しい財政事情から早期脱却を目指し、今以上に守りの町政運営から、「稼ぐ」攻めの町政運営に転換し、財政の健全化と町の活性化、強いては町民の皆さんの福祉向上に全力で取り組んで参る所存でございます。

年頭にあたり、本年が平穏で明るい希望のある年であるとともに、皆様のご健康とご多幸心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

行政

大任町長
永原 譲二

議会

新年あけましておめでとうございます。

大任町の皆様には、健康で、希望に満ちた初春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

さて、年頭にあたり大任町議会を代表致しまして、ごあいさつ述べさせて頂きます。

現在我が国においては、原子力発電などエネルギー政策や社会保障と税の一体改革、デフレ対策、景気・雇用対策、TPP協定や竹島、尖閣諸島といった外交・安全保障など、いろいろな問題が山積しているのが現状であります。国内においても、長引く経済不況により、地域経済は疲弊し、景気・雇用情勢は依然として厳しく、少子高齢化や人口減少の中、地域経済の自立的発展が強く求められています。

このような中で、地域経済の再生・活性化には地域の個性や独自性の発揮などが必要不可欠であると思われます。また、近年地球温暖化の影響で各地で大雨や台風による土砂災害が多数発生しております。

我が大任町も昨年は、7月14日の北部九州を襲った豪雨による災害が発生し、今までに経験したことの無い大規模なものでした。この災害を教訓に、災害に強い町づくりを進めなければならないと思っております。

私たち議会議員は、今後もより一層自覚と誇りを持ち、町民のため、また、町民と共に大任町の町づくりに専念して参る所存でございます。

新年を契機に心新たにして、町民の皆様が大任町を誇りとし、住む喜びと笑顔で暮らせることのできるような魅力ある町づくりの実現を目指し、全力で取り組んで参ります。本年が皆様にとりまして、幸せ多い年でありますようご祈念申し上げ年頭のごあいさつと致します。

大任町議会議長　米丸　年一
外　議員一同

大任町へ2500万円寄付

株式会社おおとう桜街道から寄付された2500万円は、大任町の一般会計に繰り入れられ、町を活性化するための地域振興基金として積み立てられます。

問 もみじ館　☎63・4430
さくら館　☎63・4126

◉2500万円寄付

株式会社おおとう桜街道から、大任町に2500万円が寄付されました。これまでのものと合わせると、総額1億7千万円が大任町の一般会計に寄付されました。この寄付を新たな財源（大任町地域振興基金）として積み立てていきます。

◉いつもと違う道の駅

現在、道の駅おおとう桜街道では、12月10日に完成した世界一の巨大門松「平成石炭門松」や11月23日から点灯中のイルミネーションが設置されています。

来場した多くの人は、巨大門松を見て門松の大きさに驚き、夜になると、たくさんのイルミネーションでライトアップされた幻想的な光景を写真に納めるなど、いつもと違うその姿を多くの皆さんが楽しんでいます。

◉営業時間のお知らせ

道の駅の年末年始営業時間を以下のとおりとさせていただきます。大変お手数をおかけいたしますが、事前に営業時間をご確認の上、ご来場いただきますようよろしくお願いします。

※子ども広場については天候などにより休業する場合もありますのでご注意ください

また、もみじ館の初売りは1月3日(木)朝9時から、さくら館の初湯は1月1日(火)朝10時からとなっています。皆さんのご来場を心からお待ちしています。

今年も道の駅おおとう桜街道をよろしくお願いします。

年末年始営業時間のご案内

	12月30日(日)	12月31日(月)	1月1日(火)	1月2日(水)	1月3日(木)
もみじ館（物産館）	9時～20時	9時～17時	休み	休み	9時～19時
食事処（物産館）	9時～20時	9時～15時	休み	休み	9時～19時
さくら館（温浴施設）	10時～22時	休み	10時～22時	10時～22時	10時～22時
子ども広場	10時～17時	10時～17時	休み	休み	10時～17時

第25回少年の主張大会

届け僕たち、私たちの「想い」

12月8日、レインボーホールで少年の主張大会が開催されました。大任町内の小中学校から選ばれた8人の児童生徒がそれぞれの想いを発表しました。次代を担う町内子どもたちの言葉に、心を動かされた来場者たちからは、盛大な拍手が送られていました。

今回は、発表を行った8人の【主な内容】を掲載します。

今任小 6年
赤金 優梨さん

平和そして戦争

【主な内容】

みなさんは、「平和ではない」つまり、「不幸せ」という言葉を聞くと、何を思い浮かべますか。私が一番に思いついたのは、「戦争」です。敵をたくさん殺すとほめられるという事が不思議で、私は、戦争について詳しく勉強し、自分なりの答えを見つけることができました。

それは、「うそ」と「思い込み」です。「米国は鬼だ。」「悪者だ。」などという言葉を信じた人がたくさんいて、米国をやっつけた人を英雄扱いにしたのだと思います。

このような事を二度と繰り返さないように、「日本は絶対に戦争はしない。」と決めています。しかし、戦争を体験した人たちが少なくなっていて、「平和」という大事なものを忘れてしまうかもしれません。

それを防ぐために、私たちには何ができるでしょう。今すぐに、小学生でもできること―。それは、伝えることです。ただ、怖い、恐ろしい、という事を言うだけでいいんです。皆さんも、平和がどれだけ大事な事なのか、戦争がどれだけ恐ろしいものなのかを、いろいろな人に伝えてください。

大任小 6年
皆川 希実さん

和太鼓の仲間と出会って

【主な内容】

和太鼓ジュニアコンクールの審査発表で、私たちのチーム名が呼ばれたとき、私はこれまで感じたことのなかった喜びでいっぱいになりました。

私は、友達にさそわれて和太鼓を習い始めました。コンクールへの出場が決定してからは練習量も難しさも今までとは比べものにならないもので、あんなに楽しかった練習がつらく苦しいものになっていきました。ある日の練習中、失敗をくり返す私に、「入賞のこととか、気にせんでいいんよ、楽しんでやろうや。」と、メンバーの一人が、何気なく声をかけてくれました。私の気分は、すうっと軽くなり、失敗はうそのように減っていきました。

そして、コンクール当日。約4分間の演奏を終えたとき、私は私を支えてくれたメンバーに心から「ありがとう。」と思いました。私は、コンクールを通して、仲間の大切さを心から実感することができました。今後は、自分から仲間を勇気づけられる自分でありたいと思います。私を支えてくれた大切な仲間のために。

今任小 5年
廣畑 奏実さん

あきらめない心

【主な内容】

私は、小学校一年生の時に空手を始めました。空手の練習は、きつくて痛くて怖くて、何度もやめたくなりましたが、「黒帯を取るまではやめたくない。」「みんなに負けたくない。」という気持ちがあったので何とか続けていたら、組手で初めてメダルを取ることができて、すごくうれしかったので、もう少し続けてみようという気持ちになりました。

そんな時、私が勝てない女の子が同じ道場に通ってくるようになりました。はじめはいやだったけど、一緒に練習していると「負けたくない。」という気持ちが強くなっていきました。「絶対に勝ってやる。」という気持ちで一生懸命練習を重ね、型の試合で勝つことができました。何度も空手をやめようと思ったけれど、やめなくて本当によかったです。

こんな事から「あきらめてしまうとそこで終わってしまうけれど、あきらめずに続けているといつかはできるようになる。」ということが分かりました。これからもあきらめずにいろんな事にチャレンジしていきたいと思います。

大任小 5年
宇賀 彩乃さん

魔法の言葉

【主な内容】

みなさんは、あいさつをしていますか。あいさつはとても大切なものです。

私が気持ちのいいあいさつを心がけるようになったのは、お母さんの一言がきっかけでした。それはある時、私が暗い声であいさつをしたときのことです。それを聞いたお母さんが、「あいさつは、もっと明るく言いなさい。」と言いました。両親は普段から、あいさつの大切さを話してくれていました。分かっていると思っていたけれど、その言葉をきいて、「あいさつは言葉だけじゃだめなんだ。」と気づきました。「返事が返ってこないかもしれないからしたくない。」という人もいるかもしれません。しかし、こちらが、声を届けようと、大きな声で明るくあいさつをすると、ほとんどの人が笑顔で返事を返してくれます。

「笑顔であいさつ」することは、信頼を生み、安心感を与えます。人と人との心の距離を近づける魔法の言葉といえます。だから私は自分からどんどんあいさつをしていける人になりたいです。

みなさんも一緒にどうですか。

大任中 2年
白川 友理さん

新しい自分

【主な内容】

私は二年生の一学期に色々な面で「限界」を感じ、部活動をやめました。

自由な毎日になりましたが、だんだん不安を感じるようになり、私は母に相談して、小学校から続けたかった和太鼓を探しました。そして、親戚が赤村で太鼓を習っていると知り、すぐに見学に行きました。『縁太鼓』それがチームの名前でした。一曲演奏してもらい、チームの人と話をしながら少し太鼓をたたかせてもらって、「縁」に入ることにしました。

その日から、以前のように心に穴があいた日々がなくなり、私は毎週水曜日が楽しみになりました。先生からは「命を感じてたたけ」と言われました。その時から私は太鼓に感謝をこめてたたく事を心がけています。

皆さんには、自分が自分らしくなれる時がありますか？そして支えてくれる人々はいますか？それを見つけた時、今まで感じた事のない物に出会えると私は太鼓を通して思いました。皆さんもそれを見つけてみてください。

大任中 2年
藤田 采音さん

い じ め

【主な内容】

私は、人をいじめている人に聞きたいことがあります。一つ目は、『相手の気持ちを考えたことがありますか。』二つ目は、『傷ついて苦しんでいる姿を見ているのになぜ平然として生活することができるのですか。』三つ目は、『人をいじめて何か得るものがあるのですか。』

大津中学校二年生の男子生徒のニュースは、見ていて胸が痛みますが、死ねば楽になる。そういった考えで自殺をするのは間違っていると思います。苦しむのは、自分のことを必要としてくれている人、大切に思ってくれている人達なのです。テレビでも、自殺をして、自ら命を絶った子どもの親が悲しみ苦しんでいる姿を見ました。

いじめがこの社会からなくなることはないのかもしれません。私は、いじめられている人に手を差しのべる勇気をみんなにもってもらいたいです。誰かが一人でも行動を起こせば、それが原動力となり、一人、また一人と手を差しのべる人達が増えていくのです。そして将来、社会が明るく輝いた世界になることを願っています。

大任中 1年
木下 美咲さん

中学生になって

【主な内容】

私は中学生になって、自分自身で成長したなと思えることがいくつかあります。

一つ目は、部活動に入って、礼儀や敬語を使うことが身につきました。私は吹奏楽部に入っています。吹奏楽部は礼儀を大切にしています。このようなことを何ヶ月も続けることで部活動ではない時も、気持ちの良い返事や、あいさつ、お礼が言えるようになりました。部活動の力はすごいと思いました。

二つ目は、中学生になって友達が増えたことです。やはり入学したてのころは、どちらかというと孤立していることが多かったです。でも、勇気を出して話しかけてみると反応してくれて、仲良くしてくれました。その時は本当にうれしかったです。

三つ目は、小学校の頃より、勉強を頑張っていることです。良い結果が残せたのは、宿題や、家での勉強を頑張ったからです。お母さんやお父さんにほめてもらってうれしかったです。これからも、継続して充実した生活をおくっていきたいです。

大任中 1年
迫田 竜也さん

大任町について

【主な内容】

ぼくの誇りは、この大任町に住んでいることです。大任町を誇りに思える一番の理由は、花や緑がたくさんある町だからです。どこにでも季節ごとにたくさん花が咲いています。

二つ目は道の駅です。道の駅ができて二年になりますが、今でも多くの方が訪れ、大人から子どもまでみんなが楽しめます。また、トイレは「一億円のトイレ」として有名です。

三つ目はおおとう未来塾です。塾は無料で、先生の授業は、とてもわかりやすいです。さわがしくなる時もあるけど無料で教えてもらっているのだから、よく考えて勉強に集中してほしいです。

最後の理由は、人の優しさや温かさです。コミュニティバスは無料なので、通学に利用しています。一度バスに忘れ物をしたことがあります。その時も、優しく親切に対応してくださいました。その温かさがとてもうれしかったです。

大任町は、住民の事を考えてくれる住みやすい町だと思います。この花と緑に囲まれた大任町で育って良かったと思います。

目に見える町づくり

▲水辺公園を整備する前の様子

▲水辺公園を整備した後の様子

▲日本一のさくら街道整備前の様子（成光）

▲日本一のさくら街道整備後の様子（成光）

▲町営住宅を建て替える前の様子（不動）

▲町営住宅を建て替えた後の様子（不動）

▲道の駅そばの花公園を整備する前の様子

▲道の駅そばの花公園を整備した後の様子

▲道の駅おおとう桜街道建設前の航空写真

▲道の駅おおとう桜街道建設後の航空写真

九州エリアマーケティング研究会が20周年を記念した講演会を開催し永原譲二町長が講師として招かれて町づくりについて講演しました

12月1日、西鉄イン福岡で九州エリアマーケティング研究会20周年記念講演会が開催され、会員や招待客など約50人が参加。研究会の顧問である九州産業大学の山本久義教授に、永原譲二町長が講師として招かれました。講演では、民間型の発想で町の発展につなげてきたこと、まずは、目に見える町づくりから行ってきたことについて、熱く語りました。

目に見える町づくりについて

私が町長になったのは、51歳の時でした。まだまだ若造ですから、町民の皆さんに信用してもらうめにも、百聞は一見にしかずで、目に見える町づくりから始めようと考えました。

そこでまず、彦山川に水辺公園を作ろうと考えました。これは、国土交通省の仕事です、約6億円かかる事業になります。我が町にはお金がありませんので、河川をきれいにし、子どもたちの学習の場にするため、国土交通省へお願いに行きました。それで完成したのが水辺公園です。

次に何をやったかというと、大任中央線の整備です。ここに「日本一のさくら街道」を作ろうと考え、推進しました。もちろん多くの反対もありましたが、目に見える町づくりの信念を貫き、6.4kmにさくら街道を整備し、花いっぱい運動を展開し、今では、町の名物になっています。

続きまして、老朽化した町営住宅建て替えです。古い住宅は、台風や大雨によってダメージを受けやすくて、補修が大変なんです。毎年、5,000万から6,000万の補修費がかかっていました。10年間で６億円が単費での出費になるんです。これは大変だ、建て替えた方がいいじゃないかと考えました。住宅を建て替えるとなると、国の交付金というものがあります。建て替えには、平成24年度までで、約60億円かかる見込となっていますが、45％は国から補助金でお金をもらえますので、借金は55％です。そして、この借金は民間のアパート経営と同じで、家賃に算入します。家賃を100％取れれば、そのお金で返済していきますから、財政に一切影響はありません。建て替わった町営住宅は、分譲住宅ですかと問い合わせがあるほどきれいなもので、住んでいる人たちも大変喜んでいます。また、さくら団地は、国土交通省から局長表彰もされています。

28億円かけたが実質６億円で誕生した道の駅

さて、ここからが本題になります。総工費28億円かかった道の駅についてです。町の標準財政規模は20億円、それ以上のお金を投入することになります。「大任町をどこに売ってしまうつもりか」とまで言われました。８億円はいろいろな制度を利用して、ただでもらってきました。そして、私が駆けずり回って集めてきた20億円は、過疎対策事業債といって、70％の14億円は交付税として返ってくるんです。28億円かかった道の駅ですが、実際は６億円で誕生したわけです。

道の駅のこれまでの売り上げは約22億円で、町へは１億７千万円の寄付金と入湯税約2,400万円を入れています。来場者数も約280万人にのぼりました。大成功しています。

大任町のブランドを確立させる

そして、次の一手です。物産館に地元産のものが少ないとの声を聞き、ハウス栽培をしようと考えました。今、施設は完成していて、キュウリやトマト、ナスなどを出荷して全部売り切れています。マンゴーやキンカンなどの南国フルーツも順調に生育中で、２・３年後には出荷できる見込みとなっています。

また、しじみの養殖場、日本でも例がないことに我が町は挑戦しました。今、稚貝がスクスクと育っていて、２年後には出荷できると考えています。

続いて、納豆工場です。今、国の政策で農地の半分が休耕田になっています。そこに大豆を植え、地元産の大豆を使って、納豆や豆腐を作ろうと計画していて、今年発注することになっています。

これだけのことをやっていますが、町は赤字ではありません。毎年、５・６億円の黒字になっています。

大任町が目指しているものは

最終的な我が町の構想は、社会復帰センター（3,000人規模の刑務所）を誘致して、道の駅が赤字でもうからなくても大丈夫な仕組みをつくることです。これができると、一日約１万500食の食材が必要になります。田川市郡すべての農家が食材を生産しても間に合いませんよ。この食材を、道の駅のレジを通してセンターに送り込むんです。また、受刑者一人あたり、国から交付税で25万円もらえます。3,000人だったら、毎年７億5,000万円です。10年間積み立てたら75億円ですよ。それと同時に、国家公務員がやってきますから、その人たちの税収もあります。さらに、刑務官の半分は地元雇用で、就職先もできるんです。これが完成したら、大任町は100年大丈夫です。これが、我が町の最終目的なんです。

講演会が不要な社会を作りたい

平成24年度人権講演会

12月4日、大任町公民館で人権講演会が開催され、約80人が参加しました。講師は、人権や教育などをテーマとした講演活動を中心に、全国各地で「和の心」を優先する社会づくりに努めているロバート・ワトソンさん。「私の出会った日本のかたち・日本のこころ」というテーマで講演が行われました。

ワトソンさんは「子どもたちを責める前に、どんな環境で育って来たかを考えましょう。大人一人ひとりがまわりに感謝する心を持つ努力をしませんか。私は、人権の話をしなくていい社会を作って行けたらと思っています。」と話していました。

▲ユーモアを交えながらの講演に会場内では笑い声がこぼれていました

▼道の駅おおとう桜街道の物産館で職場体験中の田川高校生たち

「現実は厳しいなぁ…。」

田川高校2年生が職場体験

12月6日、田川高校の2年生が複数のグループに分かれて、大任町役場や大任小学校などで職場体験をしました。

わたしは、役場の職場体験中広報係のお手伝いとして、道の駅おおとう桜街道の物産館で職場体験をしていた2年6組の3人を取材しました。彼らは、「思っていたより難しく、大変でした。自分がいただいた仕事をすることの大切さや、重大さを身にしみて感じました。働くって厳しいなぁ…。」と話してくれました。

取材・撮影：天津佑太郎

ほんとに豆腐になった

今任小学校でザル豆腐づくりを体験

12月12日、今任小学校調理室で、5・6校時目に、農村アドバイザーとそのOBで構成された「幾重の会」を講師に迎えた、ザル豆腐づくり体験が行われました。参加したのは、今任小3年生の児童たち13人。前日の昼休みから大豆を水に漬けて準備していたそうです。

講師の丁寧な指導のもと始まったザル豆腐づくりは、30分ほどで終了。児童たちは、鍋の中で豆乳がにがりと混ざり合って固まっていく姿に驚きながらも、できたての温かい豆腐に興味津々の様子で、わいわいと味見をしていました。

▲体験終了後、みんなで作った豆腐やいりこのつくだ煮、おから、呉汁を食べました

▼巨大門松は道の駅おおとう桜街道もみじ館前に設置されています

巨大門松が道の駅に奉納されました

平成石炭門松が完成

12月10日、平成石炭門松の完成式が行われ、大任小学校4年生の35人が参加しました。児童たちは、巨大門松にハボタンを飾り付け、関係者の人たちと共に完成を祝いました。

式では、町おこしボランティア手弁当の会 吉門 仗さんが「この門松は、田川の名物として定着してきています。これを機にふる里を盛り上げて行けたらと思っています。」と話していました。また、絵馬やハボタンを飾り付けた各団体も、飾り付けに対する思いをそれぞれ発表。式が終わると、関係者をはじめ多くの人たちが記念撮影をして思い出に残していました。

努力が実り空手の大会で大活躍

町内の選手たちが大会で好成績

12月に行われた各種大会に、町内からたくさんの選手が参加し、見事好成績を残しました。なお、入賞者は以下のとおりです。

■第五回全九州防具空手道選手権大会●蓮真會▶組手【1位】原田 陸斗（小4男子）**【2位】**吉富 夢萌（小4女子）、藤岡 里名（小6女子）**【3位】**原田 優月（小2女子）、藤岡 流菜（中2女子）**●春武館▶組手【1位】**三島 珠李亜（小5女子）、三島 聖羅（中学女子）**【2位】**村坂 駿太（小3男子）、永末 大成（小6男子）**【3位】**浦野 風弥（小2男子）、木本 大智（小3男子）、廣畑 亜香里（小3女子）、廣畑 奏実（小5女子）、浦野 夕妃奈（小5女子）、原 亜寿可（一般・高校女子）**【敢闘賞】**浦野 蓮士（幼児男子）、安方 幸太郎（中学男子）**▶形【1位】**三島 珠李亜（小5女子）**【2位】**木本 百萌佳（小2女子）、廣畑 奏実（小5女子）**【3位】**村坂 駿太（小3男子）、木本 大智（小3男子）、廣畑 亜香里（小3女子）、浦野 夕妃奈（小5女子）、三島 聖羅（中学女子）、原 亜寿可（一般・高校女子）**【敢闘賞】**浦野 蓮士（幼児男子）、坂木 勇太（小5男子）、木本 亜美（小5女子）、永末 大成（小6男子）、安方 幸太郎（中学男子）**■第50回記念筑豊地区空手道選手権大会（NPO法人日本空手松濤連盟大任支部）▶組手【1位】**鶴田 真唯（小2女子）、**【3位】**坂本 竜太郎（小5男子）**▶形【3位】**坂本 竜太郎（小5男子）、鶴田 真唯（小2女子）

※興味のある人は、各練習場所まで見学にお越しください。

▼蓮真會（川崎東小学校・火曜日19時ほか）

▼春武館（B&G体育館・水曜日19時ほか）

▼NPO法人日本空手松濤連盟大任支部（峰公民館・火曜日19時ほか）

▼左から、永原譲二町長、金丸拓斗くん（どんぐり保育園）
長澤愛瞳ちゃん（誠慈保育園）、末廣杏珠ちゃん（今任保育園）

安全運転を心がけましょう

防犯・交通安全もちつき大会

12月11日、年末年始の防犯と交通安全を呼びかけようと、役場ロータリー前で「防犯・交通安全もちつき大会」が行われました。

この大会に、田川警察署や交通安全協会などのほか、特別ゲストとしてどんぐり保育園、今任保育園、誠慈保育園から、かわいらしい園児が警察官の制服姿で参加し、大会に花を添えました。ここでついたもちは、参加者などに振る舞われたほか、役場前を通りかかった車の運転手にチラシと一緒に配り「安全運転でお願いします」と交通安全を呼びかけました。

▼「税」について考えようというテーマでみんな熱心に勉強していました

学校にも税金が使われています

大任小学校で租税教室実施

11月30日、大任小学校で6年生28人を対象に租税教室が行われ、児童たちが税についての理解を深めました。

教室では、税の必要性や使い方などを説明。意外なところにも税金が使われているのが分かり、それを聞いた児童たちからは、驚きの声があがっていました。

また、今回講師として教壇に立った大任町役場 税務課主事の仁和 寛子さんは「学校にも多くの税金が使われていることを知り、税をより身近に感じてほしいです。」と話していました。

くらしに役立つ情報をお届けします

大任町役場
☎63・3000

ホームページ
http://www.town.oto.fukuoka.jp/

総務課・企画財政課	☎63・3000
事業課	☎63・3001
税務課	☎63・3002
住民課第1(戸籍・衛生)	☎63・3003
住民課第2(福祉全般・後期高齢者保険・国民健康保険・国民年金・同対係)	☎63・3004
水道課	☎63・3293
教育課(学校教育係・社会教育係)	☎63・2242
レインボーホール・レインボー図書室・B&G体育館・B&G海洋センター・サポテンハウス	☎63・4832
大任町社会福祉協議会	☎63・4828
ふるさと館おおとう	☎41・2055
今任町民会館	☎63・2506
島合隣保館	☎63・2243

今任橋4t以上の車両は通行できません

大任町を流れる彦山川に架かる今任橋は、橋の点検を行った結果、重大な損傷が発見され、補強・補修が必要なことが判明しました。通行中事故が発生しないよう、4t以上の車両の通行を禁止します。なお、規制は、平成24年12月1日から約2年間を予定しております。町民の皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

■**交通規制場所**　今任橋
■**交通規制期間**　12月1日から約2年間
■**規制内容**　4t以上の車両通行禁止
※自家用車については通行可
問事業課 土木係　☎63・3001

保育園の入園申請を受け付けます

町では次のとおり、平成25年4月から保育園に通う子どもたちの入園申請を受け付けます。

■**入園要件**
保育園に入園できる子どもは、保護者に次のような事情があって保育できない場合です。ただし、家族の誰かが保育できる場合は入園できません。

①働いている
②妊娠中または出産して間もない
③病気やケガをしている
④精神または身体に障害がある
⑤家族を常時介護している
⑥災害復旧をしている
⑦その他の事情で町長が保育できないと認めた場合

■**申請に必要なもの**
印鑑、父母ともに平成24年分の源泉徴収票
※勤務先で源泉徴収票を発行できない場合は、確定申告後勤務(内職)証明と平成24年分の確定申告書の写しを提出してください。

■**受け付け方法**　住民課第2福祉係窓口で、9時から17時まで次のとおり受け付けます。

保育園施設名	受付期間
どんぐり保育園	1月22日(火)
今任保育園	1月23日(水)
誠慈保育園	1月24日(木)
町外保育園	1月22日(火)～25日(金)

問住民課第2 福祉係　☎63・3004

危険物取扱者試験のご案内

次のとおり、危険物取扱者の試験を実施します。詳しくはお問い合わせください。

■**とき**　3月3日(日)
■**ところ**　福岡県立大学
■**受付期間**　1月16日(水)まで
問田川地区消防本部
☎44・0650

国民年金だより

問い合わせ
◉住民課第2 年金係　☎63・3004
◉直方年金事務所 国民年金課　☎0949・22・0905

年金記録を改めて確認してみませんか

いまだ約2千2百万件の持ち主が確認できていない記録が残っています。改めて、自分の年金記録に「もれ」や「誤り」があるのではと心配な人は、ねんきん定期便などで確認して、直方年金事務所にご相談ください。

◉**年金記録が見つかっています**
転職が多い人や姓が変わったことがある人、いろいろな名前の読み方がある人などは、ぜひ確認してください。

◉**ねんきんネットで確認**
ねんきんネットでは、時間を気にせず24時間いつでも最新の年金記録を確認できます。また、家族の助けを受けて、年金記録を発見した人もいます。
年金に加入していない期間、標準報酬月額の大きな変動など、確認してほしい記録が分かりやすく表示されています。平成25年1月末から、氏名や生年月日などを入力して、持ち主不明の記録の中に、あなたの記録があるかどうか調べることができます。この機会にもう一度調べてみませんか。
問お客様相談室
☎0949・22・0891

約9人に1人、年金記録が見つかっています。

若い頃に勤めていた記録が見つかった
例 年額98万円▶234万円

結婚前の旧姓の記録が見つかった
例 年額43万円▶154万円

名前の読み方が誤って登録されていた記録が見つかった
例 年額0円▶137万円

おおとうマラソン参加者大募集

4月7日(日)開催　申込期限は2月28日(木)

町では、4月7日(日)に開催される「第23回 花としじみの里 おおとうマラソン」の参加者を募集します。大勢で桜吹雪が舞う春のさくら街道を駆け抜けてみませんか。
参加申込書は、役場やレインボーホールなどに置いています。また、参加希望者には申込書を郵送します。

■**名称**　第23回 花としじみの里 おおとうマラソン
■**とき**　4月7日(日)【雨天決行】
■**ところ**　大任町B&G海洋センター
■**コース**　町道大任中央線(さくら街道)
■**種目〔スタート時刻〕**
- 2km〔10:00～〕【中学生以下は1分後】
- 5km〔10:25～〕
- 10km〔10:35～〕

■**参加料**
- 一般　3,000円
- 高校生　1,000円
- 中学生以下　無料

※申し込み後は、参加料の返金はできません。あらかじめご了承ください

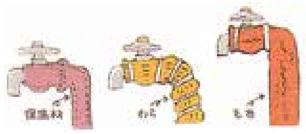
■**申し込み方法**
高校生・一般の参加者は、郵便振替払込取扱票に必要事項を記入の上、参加料を添えて郵便局で申し込んでください。入金確認後にゼッケン引換券を郵送します。中学生以下の参加者は、郵便振替払込取扱票に必要事項を記入の上、封筒に入れて事務局まで送ってください。受け付け後、ゼッケン引換券を郵送します。
また、役場企画財政課内のマラソン事務局窓口でも受け付けています。

■**申込期限**　2月28日(木) 必着
問企画財政課 おおとうマラソン事務局
☎63・3000

凍結防止の防寒対策をお願いします

寒さは水道管の大敵です。水道管が凍ると水が出なくなるだけではなく、破裂する恐れがあります。事前のちょっとした心がけで凍結防止ができますので、家庭での防寒対策を心がけましょう。

■**凍りやすいところ**
▶屋外で、水道管がむき出しになっているところ
▶風当たりの強い戸外にある水道管



■**凍結防止の方法**
▶むき出しの水道管には、布や市販の凍結防止材を巻く
▶お休み前に、少量の水を出しておく

■**水道管が凍ってしまったら**
水道管が凍って水が出なくなったときは、タオルなどを巻いて、その上からぬるま湯をかけてゆっくり溶かしてください。急に熱湯をかけると水道管が破裂しますので、十分気をつけてください。水道管が破裂したら、宅地内のメーターボックス内の止水栓をしめ、町内の水道業者に修繕を依頼してください。

■**水道料金のお支払いは便利な口座振替で**
金融機関または水道課窓口で手続きができます。通帳ならびに通帳の届出印を、窓口までお持ちください。また、支払い忘れなどありましたら、水道課にお問い合わせください。
問水道課　☎63・3293

田川案内人養成講座を開催

田川地域8市町村と福岡県では「田川まるごと博物館プロジェクト」に取り組んでいます。この博物館を支える人づくりの一環として、田川地域の地域資源の魅力を伝える、田川案内人の養成講座を次のとおり開催します。

■**とき**
▼1月20日(日) 14時～16時▼2月3日(日) 14時～16時▼2月24日(日) 13時～17時
■**ところ**　川崎町コミュニティセンター研修室
■**対象者**　田川市郡に在住または勤めている人。3回すべてに参加できる人。
■**定員**　30人程度
■**参加費**　千円程度(資料代や保険代など)
■**応募締め切り**　1月15日(火)
■**申し込み先**　大任町役場企画財政課　☎63・3000
問田川広域連携プロジェクト推進会議事務局
☎092・643・3180

体験すればさらにわかる！
田川の魅力が詰まった1ヶ月間
TAGAWA marugoto MUSEUM PROJECT
田川まるごとEXPO

田川税務署からお知らせ

確定申告

平成24年分の確定申告に関する相談および申告書の受付期間は次のとおりとなっています。
また、この機会に振替納税をご利用ください。

■**所得税**
2月18日(月)～3月15日(金)まで
■**消費税および地方消費税(個人事業者)**
1月4日(金)～4月1日(月)まで
■**贈与税**
2月1日(金)～3月15日(金)まで
※2月18日(月)～3月15日(金)の期間は、確定申告に関する相談を「たがわ情報センター」で行います。この期間中、田川税務署内では、申告相談を行っておりません。
問田川税務署 個人課税部門
☎44・0430
※音声案内が流れますので、②を選択してください。

まちの介護福祉講座

ヒートショックについて

高齢者が亡くなる事故と聞いて、まず思い浮かぶのが交通事故だと思いますが、それよりもはるかに多いのが自宅での事故です。その中でも冬場特に注意が必要なのが、ヒートショックと呼ばれる、急激な温度の変化によって起こる事故です。

なぜこのような事故が起きるのでしょうか。まず、暖かい居間から寒い脱衣所へと移動することで、血管が縮んで血圧が上昇します。そこからもっと寒い浴室内へと裸で入ることにより、さらに上昇します。次に、熱いお湯にいきなり浸かるとどうなるでしょうか。縮まっていた血管がいっきに拡がり、今度は急激な血圧の低下を招き、事故が起きてしまいます。

このような事故は高齢者に限らず、動脈硬化や肥満症、高血圧、不整脈などを持っている人は特に注意が必要です。では、どうすればヒートショックを防げるのか。家の中なら、どこでも同じ温度で暖かく過ごすことができれば良いのですが、なかなかそうもいきません。そこで、特に事故が多いお風呂やトイレを例に、いくつか効果的な対策を紹介したいと思います。

まずお風呂ですが、脱衣所などにファンヒーターなどを置いて、入浴前に十分に暖めておきましょう。同時に浴室の扉も開けて、洗い場も暖めておくことをおすすめします。また、浴室の壁や床はコンクリートにタイルといったものが多く、そこからも冷気が伝わってくるので、シャワーなどでお湯をかけて、こちらも十分に暖めておくと良いでしょう。そして、服薬や飲酒、食事直後の入浴を避けるのはもちろんのこと、あまり熱過ぎるお湯にいきなり浸かるのも危険です。しばらくは半身浴で身体を慣らしましょう。

次にトイレですが、換気が良いせいか、家の中でも特に寒い所です。ここにも暖房器具や設備などを設置できればいいのですが、それが無理な場合でも、便座カバーや保温便座を利用して、寒い思いをしないようにしましょう。また、夜間は寝室にポータブルトイレを置くとより安全でしょう。

Health

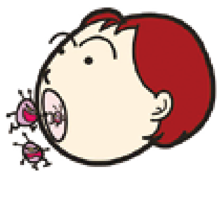
いきいき国保 Vol. 66

今年の冬はノロウイルスが大流行しそうです。
おう吐や下痢がひどい場合は速やかに受診しましょう。

ノロウイルスとは、感染性胃腸炎を引き起こすウイルスの一つです。このウイルスによる感染症は、一年中発生しますが、特に11月から３月までの冬場に多く発生します。今回は、そんなノロウイルスについて説明します。

原因は？

◎**経口感染**　ウイルスに汚染された飲料水や食べ物によって感染（食中毒）する場合をいいます。特に生カキを食した後に発症することはよく知られています。また、調理従事者が汚染された手指で食材に触り、感染するということもあります。



◎**接触感染**　ウイルスに汚染された手指や衣服、物品などを触ることによって感染する場合をいい、汚染された手指や物品を口に入れることにより、ノロウイルスに感染します。

◎**飛沫(ひまつ)感染**　ノロウイルス患者の嘔吐物や下痢便が空中に漂い、これを吸い込むことによって感染する場合をいいます。そのことが原因で、学校や高齢者施設などで、集団感染として広がっています。

症状は？

吐き気やおう吐、下痢、腹痛、発熱などの症状を発症します。おう吐、下痢は一日数回からひどい時は10回以上の場合もあります。ノロウイルスに感染後、発病までの潜伏期間は１日～２日程度ですが、幼児や高齢者は、基礎体力の低下などから症状が長引いたり、重篤化することもあります。

治療は？

ノロウイルスに効果のある薬はありません。おう吐や下痢がひどい場合は、脱水症状を緩和するために、点滴や吐き気を抑える薬、胃腸を整える薬などを投与します。

予防は？

手洗いや正しい嘔吐物の処理、調理時の予防などがあります。

今年の冬は、ノロウイルスの大流行が予想されています。できるだけ感染しないよう、予防に努めましょう。

問 住民課第２ 国保係　☎63･3004

おおとう史学

第86話

文化財の防犯・防火について

新年あけましておめでとうございます。旧年中はおおとう史学をご愛読いただきありがとうございました。本年も、大任町の歴史や文化財に関することを取り上げていきますので、よろしくお願いします。

今月号は、以前取り上げたこともありますが、文化財の防火や防犯について、あらためて触れてみたいと思います。ついこのごろも、歌謡曲に歌われた栃木県の神社建物（市指定文化財）が火災によって全焼したというニュースがありました。過去にも文化財関係では、昭和24年1月26日に国宝であった法隆寺金堂壁画が焼損し、人々に衝撃を与えました。栃木県の神社も歴史があり、地元の人々が永年大切に守ってきたものでした。火災は、あっという間に大事にしてきたものが失われてしまう恐ろしいものです。冬から春にかけてのこの時期は、空気が乾燥しやすいことなどから、一年のうちでも火災が発生しやすくなっています。文化財の防火だけでなく、火の取り扱いには十分気をつけましょう。

最近、文化財については、防火だけでなく、防犯にも配慮する必要が出てきました。昨年も全国各地で、神社や寺院の仏像や宝物が盗難されるというニュースが数多く報道されました。被害にあった場所は、鍵がかかっていたにも関わらず、人目につかない所や時間帯が狙われたようです。防犯については、今のところ、有効的な手立てがなく、見回りを強化するしかないようです。

大任町にも、これまでこのコーナーで紹介してきたように数多くの文化財が残されています。文化財の防火・防犯については地元の人のご協力が不可欠です。

今残っている文化財は、我々の先祖たちが守り伝えてきた努力の賜物(たまもの)です。後世に伝えていくのは今を生きている我々の責務です。今一度、身近にある文化財に目を配ってみてはいかがでしょう。文化財の防犯や防火についてご不明な点がございましたら、ふるさと館までお問い合わせください。

問 ふるさと館おおとう
☎41・2055

▶庚申塔（柿原）

▶疣神様（上元松）

◀田香焼花生（町指定文化財）

まちの芸術品

●**作品名**　「長渕剛の詞」
（大任町文化連盟 書道教室から選出）
●**作者**　村上 泰隆 さん
●**コメント**「書道は、川崎町に住んでいたころに２年間無料で習える機会があって始めました。字がきれいになればと習い始めて 20 年が過ぎようとしています。これからも学び続けていき、一人前になるまで頑張ろうと思っています。」

サボテン花図鑑

No. 5

鯱頭(しゃちがしら)

●**種　属**　ハシラサボテン亜科（フェロカクタス属）
●**原産地**　メキシコ（カリフォルニア州）、アメリカ（アリゾナ州、ニューメキシコ州）
●**特　徴**　強刺類と呼ばれ、巨大なトゲをもつ。黄色でオレンジ色がかった花が夏ごろ咲く。成長点の周りに直径５センチほどの花が咲く。鮮やかな色の花が咲く様子は見事である。
問 サボテンハウス　☎63・4832

▼仕事を40年以上頑張れているは家族の支えがあるからだそうです

奥永　一秋さん（向田）

町のために協力していきたい

今月のクローズアップは、大任町商工会会長の奥永一秋さんです。商工会は、営利を目的としない、特定の個人や団体の利益のために活動しない、特定の政党のために活動しないという3つの原則が法律で定められている組織で、会員は地区内の小規模事業者が中心となっています。平成23年6月から商工会の会長として務め始めた奥永さんにお話を伺って来ました。

「私は、25歳の時に建設業を始め、もう40年以上になります。その間不況により工事の受注が少なくなり、何度かやめようかと思った事もありましたが、その苦難を乗り越えて今日があります。そして今は、商工会の会長や向田行政区の区長、町の社会福祉協議会の理事もしております。行事や会議などに参加することが多く、人とのつながりが広がり、いろいろな意味でプラスになっています。」

「大任町は、ほかの市町村に比べたら、町のイメージも良いし町民がボランティア活動にも積極的だし、素晴らしい町だと思います。この素晴らしい町をいつまでも維持して行けるよう、私たち商工会もこれまで以上に協力していきたいと考えています。また、女性部がツバキヤシジミを使った商品開発に努力しています。今後、町の特産品として、幅広く売り出してほしいですね。」

「趣味はゴルフとマージャンです。特に、マージャンは脳が活性化しますし、ストレス発散にもなっているのでやめられません。また、孫が時々遊びに来てくれます。顔を見るとかわいくて、日ごろの疲れも忘れてしまいます。」

クローズ・アップ
Close-up!
― society of commerce and industry ―　vol.83

1月生まれ　お誕生日おめでとう

髙倉 達也（たかくら たつや）くん 3歳
H22年1月31日生まれ
富士見ヶ丘・男の子

梅﨑 仁（うめざき じん）くん 1歳
H24年1月16日生まれ
島台・男の子

角谷 埜花（かくたに ののか）ちゃん 2歳
H23年1月20日生まれ
島台・女の子

浦野 美洋（うらの みひろ）ちゃん 2歳
H23年1月11日生まれ
玉川・女の子

浦野 壱織（うらの いおり）くん 1歳
H24年1月18日生まれ
島台・男の子

2月生まれを募集

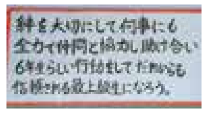
2月に誕生日を迎える3歳までのお子さんの写真を募集します。次回の締め切りは**1月18日金**です。
※事前にご連絡があれば役場でも撮影を行えます。
問総務課 広報係
☎63·3000

教育通信　大任小学校

年度を締めくくる3学期

平成25年がスタートしました。学校では、今年度の締めくくりの3学期が始まり、どの学年も集中して勉強や仲間作りを頑張っています。

1年生は少しだけお兄ちゃんお姉ちゃんになる準備を、2年生は中学年の仲間入りになる準備を、3年生はクラブ活動が始まる準備を、4年生は委員会活動が始まり高学年になる準備を、5年生は小学校最上級生として大任小学校のリーダーになる準備をしていく期間です。

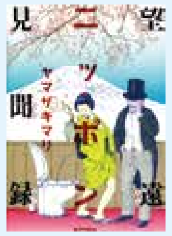


そして、6年生はいよいよ『卒業』に向けて、小学校でのまとめの学習と中学生になる心構えを作っていく期間です。6年間の思い出をランドセルいっぱいに詰め込んで巣立ちできるように、小学校生活最後の短い3学期を送らせたいと思います。

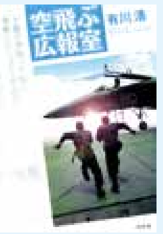
問教育委員会 教育課 学校教育係　☎63·2242

問 OTOレインボーホール
☎63·4832

New Books



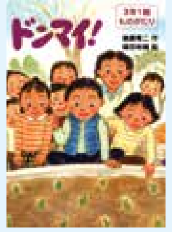
望遠ニッポン見聞録
ヤマザキマリ 著



空飛ぶ広報室
有川 浩 著

法廷弁護士
徙木 信 著

夏まぐろ
白井 明大 著



ドンマイ！
後藤 竜二 著

ハロウィーンの魔女
黒須 高嶺 イラスト

きかんしゃトーマス
ウィルバート オードリー 著

グスコーブドリの伝記
宮澤 賢治 著

1月の休室日

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

■の日が休室日です。

◉ 開室時間　9時～17時
※休室日を変更する 場合があります。
◉ 貸し出し　図書/10冊
※CDとDVD（ビデオ）は1点ずつ

子育て支援センター

素敵なクリスマス・リース完成！

たくさんのオリジナルリースが出来上がり、
参加者の皆さんはとても満足した様子でした！

子育て支援センターすまいるが開設されて半年が過ぎました。講座に多数、参加していただきありがとうございました。今年も楽しい時間が過ごせるようにしたいと思います。
皆さんのご来館お待ちしています。

今年も皆様にとって良い年になりますように！

子育て支援センター　すまいる（担当　ひさば）　☎63-4828

1月行事予定表　睦月

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1 元旦	2	3	4 官公庁仕事始め 役場仕事始め	5 小寒
6 出初	7 七草	8 **食進会** （ふれあい弁当作り） 【役場住民集会室 9時～】 **布の絵本制作ボランティア講座** 【レインボー資料室 13時～15時】	9 **心配ごと相談** （人権・行政相談あり） 【視聴覚 10時～12時】	10 110番の日	11 鏡開き	12
13	14 成人の日 **成人式** 【レインボーホール 受付9時30分～】	15 **食進会** （ふれあい弁当作り） 【役場住民集会室 9時～】	16 **心配ごと相談** 【視聴覚 10時～12時】 **乳児健診** （4・7・12ヵ月児 対象者個人通知） 【役場住民集会室 13時30分～14時30分】	17 防災とボランティアの日	18 **障害者心の健康相談** 【視聴覚 10時～12時】 **広報掲載2月産まれ受付締切**	19
20 大寒 **消防団出初式** 【大任中グラウンド 10時～】 ※雨天時、レインボーホール	21	22 **食進会** （ふれあい弁当作り） 【役場住民集会室 9時～】 **布の絵本制作ボランティア講座** 【レインボー資料室 13時～15時	23 **心配ごと相談** （女性民生委員が対応） 【視聴覚 10時～12時】	24 全国学校給食週間	25 飲酒運転撲滅の日	26 文化財防火デー
27 **新春囲碁大会** 【公民館 受付8時30分～】	28	29 **食進会** （ふれあい弁当作り） 【役場住民集会室 9時～】	30 **心配ごと相談** 【視聴覚 10時～12時】	31 **町県民税第4期納期限**	1	**場所** 【集会室】…役場住民集会室 【視聴覚】…役場視聴覚室 【多目的】…役場多目的ホール 【公民館】…大任町公民館

第23回おおとうマラソン大会受付開始
1月7日[月]

保育所入所申込受付
1月22日[火]～1月25日[金]
▶住民課第2 福祉係　9時～17時

少年の主張田川地区大会
2月2日[土]
▶添田町オークホール　受付：13時～

防犯　急ぐほど 正しく はっきり110番

田川警察署からのお知らせ

大任町では、車上狙いが発生しています。被害に遭わないためにも、貴重品を置いたままにせず、警報を取り付けるなどして防犯対策をしましょう。

町内犯罪発生状況（11月中）

種類	件数
空き巣・忍び込みなど	1件
オートバイ・自転車盗	0件
自動車盗	0件
部品盗	0件
車上荒らし	2件
自動販売機荒らし	0件
万引き・ひったくり	1件

交通

■防犯・交通の問い合わせ
田川警察署　☎42・0110
大任交番　☎63・2110

交通事故発生状況（11月中）

●発生件数　16件（125件）
●死亡者数　0人（　0人）
●負傷者数　11人（　40人）
（　）内は平成24年の累計

パノラマたがわ

●問い合わせ先
田川市　☎44・2000
添田町　☎82・1231
川崎町　☎72・3000
赤　村　☎62・3000
香春町　☎32・2511
糸田町　☎26・1231
福智町　☎22・0555

田川市郡のイベント情報

◆田川市（http://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/）

●"弁当の日"がやってきた【田川市民会館】
1月15日[火]　開場：13時30分
託児：無料・先着10人（3ヵ月から未就学児まで）
申込方法：下記の電話またはＦＡＸ
申込期間：平成25年1月10日[木]まで（託児は8日まで[火]）
内容：弁当づくりから進める、暮らしの中の男女共同参画について一緒に考えてみましょう。
[問]田川市男女共同参画センター"ゆめっせ"　☎44・0159

◆福智町（http://www.town.fukuchi.lg.jp/）

●上野焼バレンタイン"ちょこ"販売【上野焼陶芸館】
1月30日[水]～2月11日[月]
価格：上野焼ちょこ1個　1,050円
内容：国指定の伝統工芸品「上野焼」が、シャレの効いたバレンタインギフトをご用意しました。甘いものが苦手な人にも喜ばれ、毎年大人気。
[問]上野焼陶芸館　☎28・5864

☆まちのイベント☆

1月27日[日]　大任町公民館で開催

剱木杯新春囲碁大会参加者募集

毎年恒例の剱木杯新春囲碁大会を次のとおり開催します。たくさんのご参加をお待ちしています。
■とき　1月27日[日]　受付：8時30分～　開会：9時～
■ところ　大任町公民館
■対象者　大任町在住の人
■参加費　500円
■申込締切日　1月17日[木]まで

成人式 1月14日[月]に開催

成人式開催のお知らせ

大任町では、新成人の二十歳の門出を祝って、次のとおり成人式を開催します。
■とき　平成25年1月14日[月]
　　受付：9時30分～　開式：10時～
■ところ　レインボーホール

2月2日[土]　添田町オークホールで開催

第19回少年の主張 田川地区大会開催のお知らせ

昨年12月レインボーホールで行われた「第25回少年の主張大会」。この主張大会の中で「和太鼓の仲間と出会って」を発表した大任小学校6年生の皆川希実さんが、大任町の代表として添田町オークホールで行われる「第19回少年の主張田川地区大会」で発表します。
■とき　2月2日[土]　受付：9時30分～　開会：10時～
■ところ　添田町オークホール

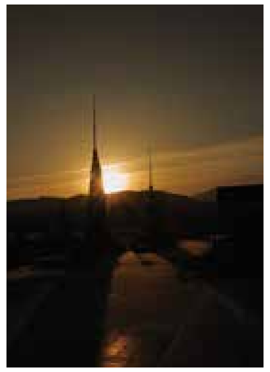
[問]大任町教育委員会 社会教育係　☎63・2242

人の動き（平成24年11月末現在）

	65歳未満	65歳以上	計
男	2,036人（－4）	594人（＋4）	2,630人（±0）
女	2,028人（－1）	979人（－2）	3,007人（－3）
計	4,064人（－5）	1,573人（＋2）	5,637人（－3）
世帯数			2,526世帯（－3）

※数字は住民基本台帳から。（　）内は前月比

◆今月の表紙



12月20日、道の駅さくら館前から撮影した朝日。天候に恵まれず、なかなか撮影することができなかったのですが、入稿当日の朝、やっと晴れてくれました。

★ギリギリ編集室

▼新年明けましておめでとうございます。今年も広報おおとうをよろしくお願いします。▼最近、布団で寝ると寒くて朝までぐっすり眠れないので、コタツが布団替わりに…電気毛布買おうかと思案中です。【由香】
▼職場体験で広報係のお仕事をお手伝いさせていただいた天津佑太郎です。カメラの扱いに慣れなくて、ピントが合わなかったりアクシデントが多発したりしました。でも、とても楽しくできて笑いまくりました。（笑）【佑太郎】

広報 おおとう
平成25年
1
No.258

念願かなって新しい楽器がやってきた

大任中学校で新規購入楽器引渡式

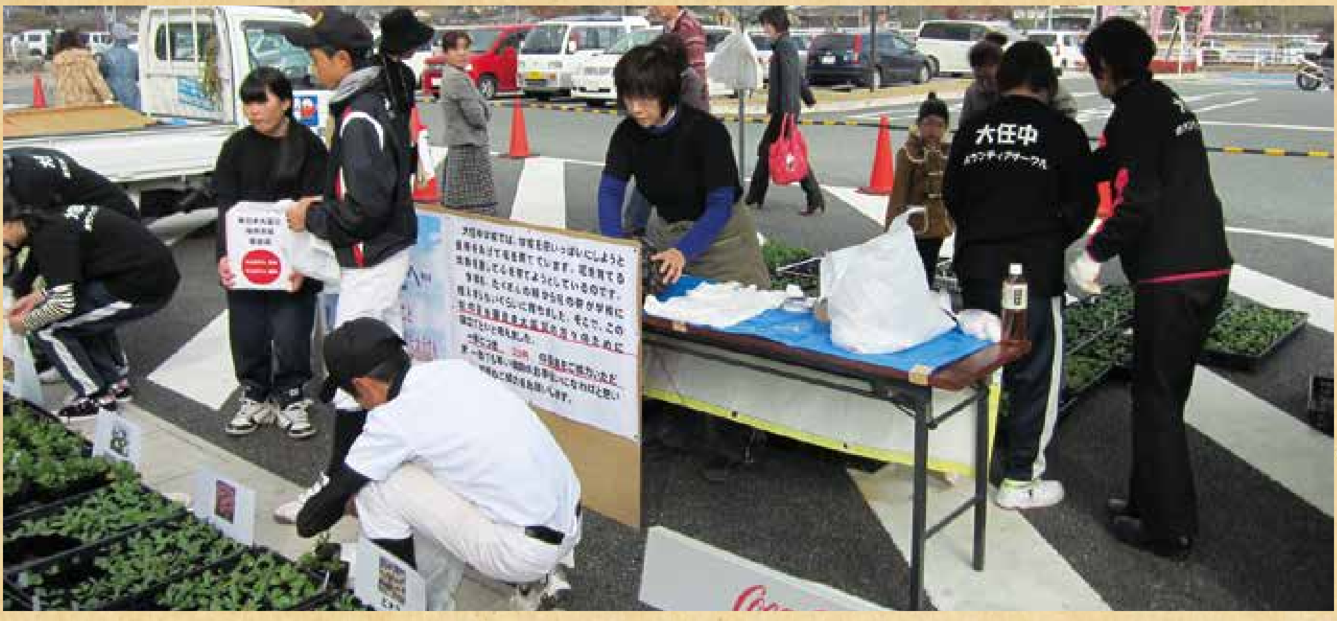
12月14日、大任中学校音楽室で、大任町から吹奏楽部へ新しい楽器の引き渡し式が行われました。年数がたって傷みが激しい楽器を抱えて、町の各種イベントで頑張っている生徒の姿を見て、応援する意味も込めて今回の購入に至りました。

式では、永原町長による、楽器の納品チェックが実施され、町長から小田 玲子校長に引渡書を交付。吹奏楽部部長が「楽器を買ってくださってありがとうございます。新しい楽器に負けないよう、練習や演奏など頑張っていきます。」とお礼の言葉を述べていました。最後は、新しい楽器を持って笑顔で記念撮影を行いました。なお、購入した楽器は次のとおりです。

【木管楽器】 フルート、クラリネット、バスクラリネット、ソプラノサクソホン、アルトサクソホン、テナーサクソホン、バリトンサクソホン
【金管楽器】 トランペット、トロンボーン、ホルン、ユーフォニアム
【打楽器】 マリンバ

一日も早い復興を願う募金活動

大任中生徒が今年も道の駅で花苗販売



12月1日、「道の駅おおとう桜街道」で、大任中学校の生徒が、東日本大震災からの復興支援活動を行いました。

全校生徒が種から育てた花苗を一株20円で買っていただき、全額を義援金として送るこの活動は、昨年12月に続き二度目です。今年は、3年生3人と野球部（9人）、サッカー部（9人）がボランティアに立候補。終盤には3年男子5名も加わり、総勢27名による大規模な募金活動となりました。

「買ってくださった方が笑顔で帰って行くのを見て、嬉しくなりました。」「おつりを渡そうとしたら『おつりも募金に使っていいよ。』と言われて、ボランティアに参加してよかったと思いました。」などなど。

寒風の中、生徒たちは、終了時間が来てもやめようとせず、『社会の一員』を自覚した満足そうな顔つきでした。集まった義援金は、昨年に比べ2倍以上の6万9,423円。このお金は、西日本新聞民生事業団を通じ、震災孤児基金に送ることができました。皆さん、ご協力ありがとうございました。

■発行／大任町 ■編集／総務課
☎ 0947-63-3000（代表） FAX 0947-63-3813
〒824-0512 福岡県田川郡大任町大字大行事3067番地 ホームページ http://www.town.oto.fukuoka.jp/